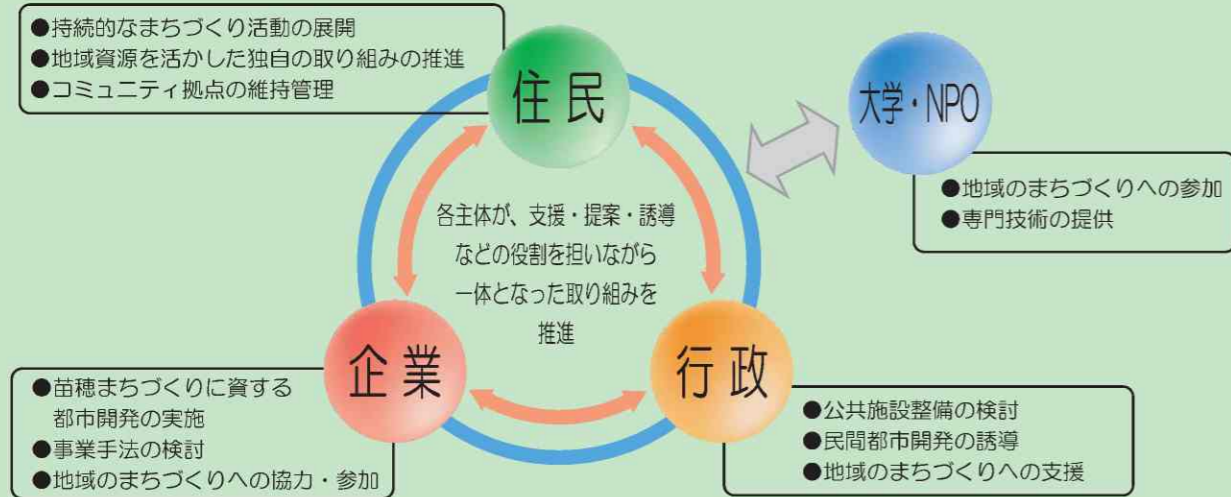


まちづくり計画に係る各主体の役割分担のイメージ

地域に関わる住民・企業・行政がパートナーシップに基づき、計画の実現に向けて果たすべき役割を踏まえ、一体となった持続的な取り組みにより、苗穂まちづくりを推進します。



苗穂駅周辺地区まちづくり計画

苗穂駅周辺地区市街地総合再生基本計画

苗穂駅周辺地区まちづくり計画とは

苗穂駅周辺地区は、札幌駅から東に約2kmに位置する都心に近接した地区です。

かつては札幌発展を支えた工業地域でしたが、地区の環境が変わる中で土地利用転換が遅れ、空き地が点在し、またJR線やJR苗穂工場により南北の地区交通が分断されるなどの課題を抱えた地域であります。

平成14年3月には、苗穂駅周辺地区のまちづくりの課題を解決するため、さらに地域に関わる住民・企業・行政が共有する目標像として、『JR苗穂駅周辺地区まちづくりガイドライン』を策定しました。

苗穂駅周辺地区は、現在までに地域住民による様々なまちづくりの取り組みが進められ、特にまちづくりガイドラインの策定後は、地域住民が主体となりガイドラインの実現に向けた地域提案を取りまとめ、また、サッポロビール工場跡地に大規模商業施設が立地するなど民間開発の動きが活発化し、街が変わろうとしている地区でもあります。

そこで、地区の課題や新しいまちの動きを踏まえ、地区の一体的な市街地整備の方向性を明らかにするため、住民・企業・行政の協働により平成16年～17年の2ヵ年で、苗穂駅周辺地区のまちづくりを具体化する整備構想として、『苗穂駅周辺地区まちづくり計画』を策定しました。

この計画は、地域に関わる住民・企業・行政および大学・NPO等がパートナーシップにより、これからの苗穂まちづくりの将来像を共有し、実現していくための指針となるものであります。

苗穂駅周辺地区まちづくりの取り組みフロー

苗穂駅周辺地区まちづくり計画は、以下に示す3つのステップから、実現に向けた取り組みを推進します。



まちづくりは行政だけ、住民だけで実現できるものではありません。計画の実現に向けて地域に関わる住民・企業・行政と大学・NPOがパートナーシップに基づき、それぞれの役割を果たしながら連携した継続的な取り組みにより、苗穂のまちづくりをすすめていきましょう。

編集・発行・お問い合わせ
札幌市 市民まちづくり局 都市計画部 地域計画課
TEL:011-211-2545 FAX:011-218-5113

札幌市地域計画課の取り組みについてはインターネットでもご覧いただけます。
<http://www.city.sapporo.jp/keikaku/>



さっぽろ市
02-C01-06-81
18-2-10



苗穂駅周辺地区まちづくり計画の策定範囲

まちづくり計画の策定範囲は、サッポロガーデンパーク、北4東6周辺地区、苗穂駅南地区など、現在のまちづくりの取り組みを踏まえて、また、まちの様々な資源を活かしながら、苗穂まちづくりを具体的に推進することができるエリアとして上図の範囲を対象とし、その策定エリア面積は125haとしました。

苗穂駅周辺地区まちづくり計画

苗穂まちづくりの目標

苗穂のまちづくりを具体的に進めるために、苗穂まちづくりの3つの目標を定めました。

来街者や地域住民が集い、交流する交通結節点・コミュニティ拠点としての『にぎわいの核』づくり

来街者や地域住民にとって歩きやすい快適なまちの実現

地域資源を結ぶ観光交流のネットワークの形成

北4東6周辺地区 (都市再生緊急整備地域)

- 大規模工場の土地利用転換等による環境共生型市街地のモデル形成。
- 商業・業務・居住機能が調和した質の高い複合市街地の形成。

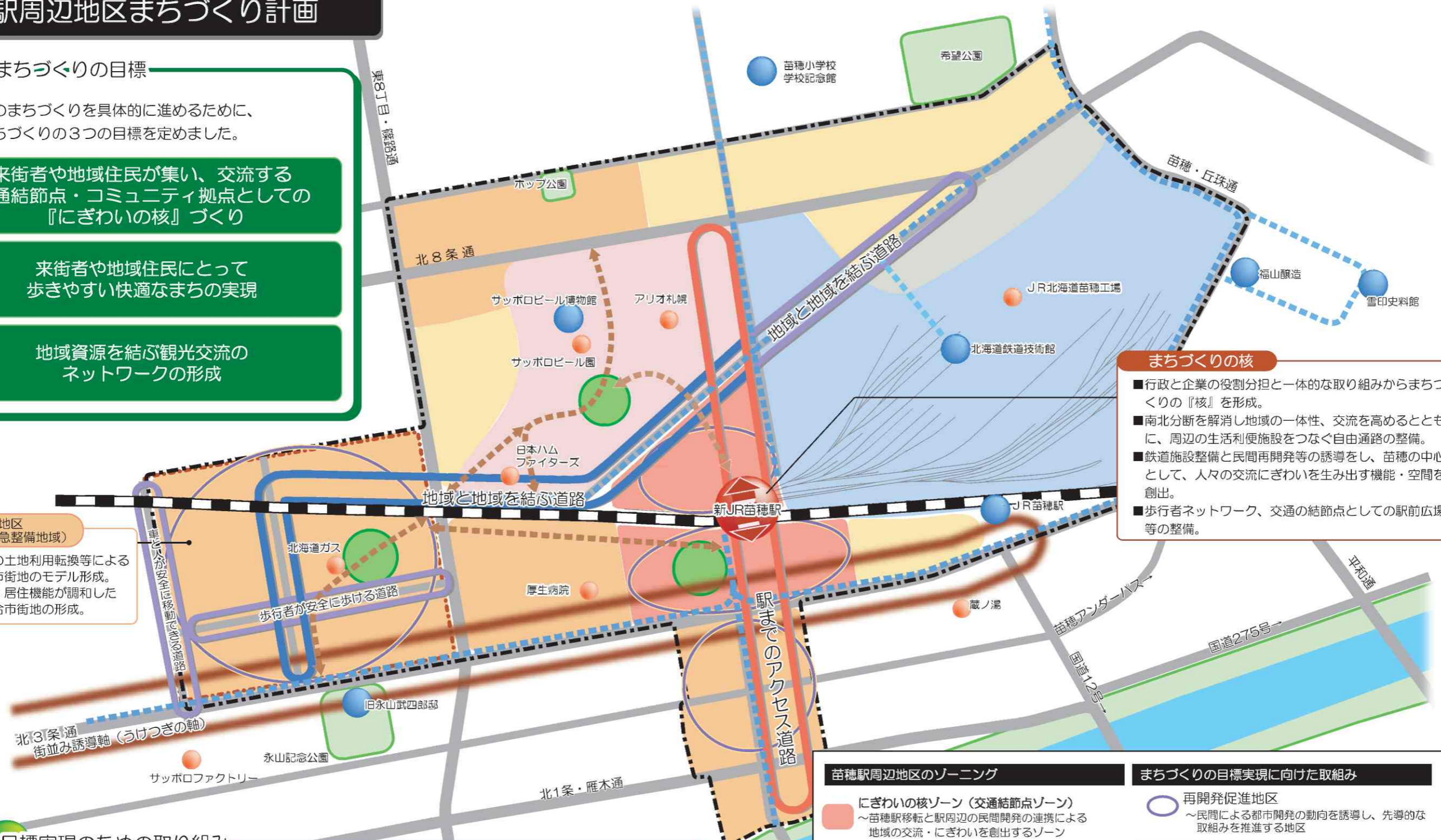
目標実現のための取り組み

土地利用

- 自由通路と苗穂駅を中心に、地域全体で歩いて暮らせる生活環境を実現するための施設を配置し、サービス機能、オープンスペースを誘導します。
- 既存機能をもつ周辺の土地利用を誘導し、既存の環境に対して将来的な波及効果の高い土地利用を推進します。

施設整備等

- 苗穂のまちを形成する中核となる苗穂駅周辺の整備を推進します。
- 地域と地域を結び、歩行者の活動を支える軸となる道路の整備を推進します。
- まちづくりに民間の活力を活かしていきます。



まちづくりの核

- 行政と企業の役割分担と一体的な取り組みからまちづくりの『核』を形成。
- 南北分断を解消し地域の一体性、交流を高めるとともに、周辺の生活利便施設をつなぐ自由通路の整備。
- 鉄道施設整備と民間再開発等の誘導をし、苗穂の中心として、人々の交流にぎわいを生み出す機能・空間を創出。
- 歩行者ネットワーク、交通の結節点としての駅前広場等の整備。

苗穂駅周辺地区のゾーニング

- にぎわいの核ゾーン (交通結節点ゾーン)**
~苗穂駅移転と駅周辺の民間開発の連携による地域の交流・にぎわいを創出するゾーン
- にぎわい交流ゾーン (商業ゾーン)**
~大規模商業施設等の集客交流施設を核とし、苗穂駅との連携から観光・交流を促進する商業ゾーン
- まちなか居住ゾーン (複合型市街地形成ゾーン)**
~居住機能を中心に、業務・商業等、多様な機能の複合したゾーン
- まちづくり発展ゾーン (産業ゾーン)**
~まちづくりの取り組みを波及・発展させるゾーン
- すまいゾーン (居住ゾーン)**
~居住環境の維持・更新をし、質の向上を図るゾーン

まちづくりの目標実現に向けた取り組み

- 再開発促進地区**
~民間による都市開発の動向を誘導し、先導的な取り組みを推進する地区
- ネットワーク**
 - ◀▶▶ 民間再開発時における歩行者空間の形成
 - 主に既存道路を活かした歩行者ネットワークの形成
- 地域資源**
 - 民間開発時におけるオープンスペースの創出
 - 地区の主なオープンスペース
 - 歴史資源・産業史資源
 - 地域の主要な民間施設